



腰にロープを結びつけ15mのはしごを登る「はしご登坂」。大上さんは13秒5という歴代1位の記録で県大会を制しました

0.1秒でも早くー
夢舞台で日本一をつかみたい



消防救助技術県大会で初優勝
ひろふみ
大上博文 さん
(山形町・26歳)

6月26日に矢巾町で開かれた消防救助技術県大会の「はしご登坂部門」で大上博文さんが初優勝。「0.1秒でも早くー」救助に懸ける情熱を原動力に、大会歴代1位の記録をたたき出しました。
人命救助にあたる消防士の頼もしさにあこがれて消防士となった大上さん。現在は山形分署に勤務しています。「現場のイメージが強い消防士だが実際はそれだけでは足りない。火災などを未然に防ぐための仕事も大切」。大上さんは救急活動のほか火災予防の啓発や検査などを担当。「命と安全を守るには訓練はもちろん、医学的なことや火災の

仕組みなどさまざまな知識が必要になる。勉強や訓練したことを現場で生かし、人の助けになれたときが一番うれい」。やりがいを語る表情からは笑顔がこぼれます。
より早く救助できるようにするため、人一倍の努力を続ける大上さん。しかし入署当初は署員の中で最も体力がなかったといわれます。「消防学校ではいわゆる落ちこぼれ。同期についていくこともできず、あきらめかけたこともあった」。そんなとき大上さんを奮起させたのが今回優勝した消防救助技術大会。大会を見学した際、救助に情熱を注ぐ消防士の姿を目の当たりにし、「自分も」との思いを燃

え上がらせました。その後は食欲に知識と技術を習得。忙しい日も欠かさずトレーニングを続けました。「知識と技術を高めるのに限界はない。自分が頑張った分、助かる命がきつとある」。救助への思いは高まるばかりです。
8月20日、神奈川県で開かれる全国大会。はしご登坂で出場する大上さんは「救助では誰にも負けたくない。夢の舞台で日本一をつかみたい」と力を込めます。
すべては命と安全を守るため。今日も明日も明後日も、大上さんの努力は続きます。

開催
岩手大学ロボットコンテスト久慈大会

自慢のロボットで真剣勝負

岩手大学ロボットコンテスト久慈大会(岩手大学地域連携推進センター主催)は7月11日、やませ土風館で開催。小学生16人が自慢のロボットを駆使して真剣勝負を繰り広げました。

同大会は二人一組の対抗戦で、指定されたボールやブロックを自分の陣地に集め、得点を競うもの。子どもたちは「どうすればブロックを運びやすいか」を考え工夫しながら事前にロボットを製作。個性

あふれるロボットを持参し、大会に臨みました。
試合が始まると、ニコニコしていた子どもたちの表情は一変。より多くのブロックを集めようと真剣な表情でロボットを操作していました。惜



真剣勝負。集中してロボットを操作する子どもたち



事前に運営方法を学ぶ参加者



ロボットの修理も自分で工夫

しくも準決勝で敗れた坂本暁是くん(久慈小5年)は「上手にロボットが作れた。負けちゃったけど楽しい」と笑顔。チームメイトの大畑正道くん(宇部小1年)も「またやりたい」と楽しそうに話していました。
同大会の運営は6月に開かれた指導者養成教室の参加者が担当。大人も一緒になって大会を盛り上げました。審判を担当した西川辰昭さん(夏井町)は「子どもが科学に興味を持つ良い機会。久慈独自でも大会が開けるようになってほしい」と盛り上がりを楽しんでいました。

激励 生産拡大に向け農家にエール

久慈地方農業農村活性化推進協議会(会長・山内隆文市長)は7月15日、園芸作物の生産拡大に向けて生産農家を激励して回りました。



大矢内さん(左から2人目)のシイタケ生産現場を訪問し激励する山内市長ら

出発に際し、山内市長は「生産コストの上昇など農家の状況は厳しい。関係機関が一体となって支援を」と呼び掛け。関係職員らがホウレンソウやシイタケなどを生産する農家を訪問し「暑い夏を乗り越え、みんなで産地の力を高めよう」とエールを送りました。
菌床シイタケを生産する大矢内利男さん(山形町)は、激励を受け「夏は品質などの管理が難しいが、通年出荷を目指して頑張りたい」と力強く応えていました。

子育て支援センターだより

Tel 52-3210

- 8月後半～9月前半の予定■
- ◎8/24(月) 園開放「小久慈保育園」10:00～11:30
 - ◎9/2(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
 - ◎9/9(水) ひよこ教室 10:00～12:00
 - ◎9/10(木) うさこちゃんの部屋 11:00～12:00
 - ◎9/16(水) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:00

■利用案内■
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～13時30分)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料

8/6(木)は、みんなで水遊び!
10時～12時まで同センター駐車場で水遊びを行います。着替えやタオルなどを持参の上、ぜひ遊びにいらしてください。

図書館だより

今月のオススメ図書

《市立図書館》 「名詩の絵本」 川口晴美 作 ナツメ社
教科書や絵本で有名な100編の名詩を集めた詩集です。解説のほか写真やイラストも掲載され、詩の世界や雰囲気をより楽しむことができます。一冊です。

《山形図書館》 「いちばん体に効く野菜の教科書」 本橋登 監修 主婦の友社
夏の旬野菜は夏バテ防止に欠かせない栄養素をたくさん含んでいます。野菜の栄養素やレシピも分かる一冊。皆さんも野菜を食べて暑い夏を乗り切りましょう!

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日

《市立図書館 Tel53-4605》
■開館…9～19時(土日は17時まで)
●チビッコの部屋①8/8(土)14:00～②8/22(土)14:00～
●サマーブック展…夏休みの課題や読書感想文に役立つ本がいっぱい!開催中8/23(日)まで
●第4回市読書感想文コンクール…小学生から高校生の応募を受付中!締め切りは9月7日(月)

《山形図書館 Tel72-3711》
■開館…10～18時
●怪談&ミステリー図書展8/12(水)～26(水)

読書は家族のコミュニケーションの一つです。家族で本を読み、感想を話し合みましょう